

研究実施のお知らせ

西宮協立脳神経外科病院の入院患者さんのデータを用いて、兵庫医科大学で以下の研究を実施しますのでお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	脳卒中急性期患者におけるサルコペニアとせん妄発症の関連 [兵庫医科大学 倫理審査受付番号：第 4506 号]
研究責任者氏名	兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座 道免 和久
研究組織	研究責任者：道免 和久(兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座 教授) 実務責任者：小山 哲男(兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座 特別招聘教授) 研究分担者：内山 侑紀(兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座 准教授)
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2023 年 9 月 15 日 ~ 2026 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 西宮協立脳神経外科病院で入院加療を受けた脳卒中の患者さん 入院日：西暦 2020 年 1 月 1 日 ~ 2023 年 6 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート その他() 取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 その他()
研究目的・意義	脳卒中は本邦の高齢者に多い疾患です。その治療中、ご自身の状況が分からなくなり、興奮して大きく体を動かす(せん妄と言います)ことがあります。せん妄は点滴治療などの大きな妨げとなります。一方、加齢に伴い筋肉の量が減少していく現象(サルコペニアと言います)があります。サルコペニアを伴う患者さんはせん妄を起こしやすいことが報告されています。しかしこれまで、脳卒中急性期治療において、サルコペニアがせん妄に与える影響の大きさはよく解っていません。これを解明することにより、せん妄を予防し、脳卒中の治療が向上することが見込まれます。

<p>研究の方法</p>	<p>対象患者さんの疾患名、年齢、性別、身長、体重、体組成、握力、入院期間、運動機能、認知機能、日常生活自立度、脳画像のデータを収集し、兵庫医科大学でデータ解析を実施します。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>収集したデータを誰のデータが分からないように加工した上で、兵庫医科大学に提供します。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行われます。</p>
<p>本研究に関する連絡先</p>	<p>兵庫医科大学医学部リハビリテーション医学講座 内山 侑紀 [電話] (平日 9～16 時)0798-45-6881 (時間外)大代表:0798-45-6111 西宮協立脳神経外科病院 リハビリテーション科 小山 哲男 [電話] (平日 9～16 時)0798-33-2211</p>